

新型コロナウイルスに対する当社の対応について お取引先関係各位

令和3年1月12日
株式会社宮城衛生環境公社

本日までの状況を踏まえ、当社の業務体制について下記の通りお知らせします。
当社では、従業員に対し感染症予防のガイドラインを設けています。

感染リスクや社内クラスター発生リスクの低い行動を心掛けるよう、全社員への
通達をしております。

1. 各事業所について

全従業員が、毎朝の検温を励行し、37℃以上の熱がある従業員は、所属長へ報告
し当該従業員の行動確認を行った後に従事するようにしています。

37.5℃以上の場合は、出勤停止としております。

また、本社では現場事務所において空間除菌噴霧器により予防に努めています。

2. マスク装着について

全社員へマスクを支給し、相手との距離が近い場合はマスク装着を基本にしてい
ます。収集業務等他者との接触がない業務従事者は、健康管理の観点から装着を
しない場合もございますので、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

3. 消毒液設置について

各入口に手指消毒液を設置し、入所する際は消毒を行うよう励行しています。

4. 各種感染拡大防止策の継続

毎日の検温は全社員が実施し、「非常事態宣言が発信されている地域への往来の
自粛」「社員本人及び家族も含めた健康管理」「3密(密閉/密集/密接)の回避」「1
日1回以上の消毒液による社内清掃」についても引き続き継続してまいります。

今後も状況を確認しながら、随時業務体制等の変更をかけていく予定です。